

製品名: PLCG1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00462**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 149 kDa; Observed MW: 149 kDa

抗原情報

遺伝子名	PLCG1
別名	PLCG1; PLC1; 1-phosphatidylinositol 4; 5-bisphosphate phosphodiesterase gamma-1; PLC-148; Phosphoinositide phospholipase C-gamma-1; Phospholipase C-II; PLC-II; Phospholipase C-gamma-1; PLC-gamma-1
遺伝子 ID	5335
SwissProt ID	P19174
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

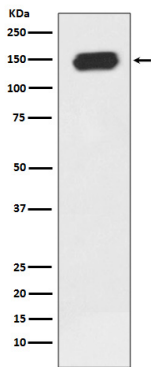
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ホスファチジルイノシトール 4,5-ビスリン酸からイノシトール 1,4,5-トリスリン酸とジアシルグリセロールの生成を触媒します。この反応はカルシウムを補因子として利用し、受容体型チロシンキナーゼ活性化因子の細胞内伝達において重要な役割を果たします。例えば、SRC によって活性化されると、このタンパク質は Ras グアニンヌクレオチド交換因子 RasGRP1 をゴルジ体へ移行させ、そこで Ras を活性化します。

研究分野

心血管系

画像データ



PLCG1 抗体を使用した Jurkat 溶解物中の PLC ガンマ 1 のウエスタン ブロット分析。